

# 男女共同参画社会をめざすはちのへプラン2006 基本目標の課題・指標とその目標値

## 資料 4

(前期:平成18～20年度、後期:平成21～23年度)

### 基本目標 I あらゆる分野において男女が共同して参画できる機会の確保

- 課題 1) 政策・方針決定過程における参画の多様化の促進 重要課題(後期)
- 課題 2) 男女平等のための意識啓発の推進
- 課題 3) さまざまな分野へチャレンジする意欲の促進への支援
- 課題 4) 男女平等の視点に立った社会制度・慣行の見直しに関する情報収集・検討

課題の目標値	根 拠	進 捗 結 果				
		前 期			後 期	
		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
審議会等の男女構成比率において少ない方の割合が30%を下回らないこと	行政改革推進課調べ ※実施計画事業番号1(前期)、501(後期)	男性 74.8% 女性 25.2%	男性 75.1% 女性 24.9%	男性 73.8% 女性 26.2%	男性 74.5% 女性 25.5%	男性 75.9% 女性 24.1%
	【参考】 青 森 県	女性 27.1%	女性 27.5%	女性 27.8%	女性 26.6%	女性 25.6%
	全市市町村平均	女性 22.4%	女性 21.9%	女性 25.7%	女性 23.3%	女性 23.0%
審議会等の公募による委員比率が少なくとも10%以上になること	行政改革推進課調べ ※実施計画事業番号2(前期)、502(後期)	7.5%	6.3%	6.6%	5.9%	5.8%
指導的立場の女性の比率が少なくとも30%以上になること(前期)	H18実施・男女共同参画に関する事業所アンケート結果	17.0%	—	—		
チャレンジ支援を目的とした講座を年1回以上開催すること(後期)	市民連携推進課調べ ※実施計画事業番号517、新規「女性チャレンジ講座」				6回	1回
八戸市が男女共同参画基本条例を制定したことを知っている人の割合が、20歳以上の市民の80%以上になること	市民大学講座(市民連携推進課)でのアンケート結果より	65.6% 回答者・186人中122人(来場者数300人)	68.3% 回答者・240人中164人(来場者数544人)	54.0% 回答者・176人中95人(来場者数632人)	74.2% 回答者・132人中98人(来場者324人)	64.9% 回答者・77人中50人(来場者245人)
	H14、H22実施・男女共同参画に関する市民アンケート結果	H14 45.1%				35.0%

## 基本目標 II 性別による不合理な格差のない職業生活の確保

課題 1) 労働の場における男女の均等な機会と待遇の確保

重要課題(後期)

課題 2) 多様な職業ニーズを踏まえた就業環境の整備

課題 3) 仕事と育児・介護の両立のための雇用環境の整備

課題の目標値	根拠	進捗結果				
		前 期			後 期	
		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
市内において女性の積極的な採用・職域の拡大・管理職への登用に努めるなど、ポジティブ・アクションを実施している企業の割合が50%以上になること	H18、H22実施・男女共同参画に関する事業所アンケート結果	44.9%	—	—	—	47.0%
市内の事業所の管理職についている男女の構成比率において、少ない方の割合が30%を下回らないこと	H18、H22実施・男女共同参画に関する事業所アンケート結果	男性 83.0% 女性 17.0%	—	—	—	男性 84.7% 女性 15.3%
	【参考】全国平均	女性 6.9%	—	—	女性 8.0%	—
市内の事業所で「次世代育成支援行動計画」を策定している割合が10%以上になること	H18、H22実施・男女共同参画に関する事業所アンケート結果 ※策定企業数は実施計画事業番号42(前期)、544(後期) 雇用支援対策課調べ	5.2% ※策定企業数:39	— ※策定企業数:51	— ※策定企業数:62	— ※策定企業数:81	6.6% ※策定企業数:129

**基本目標 Ⅲ 家庭生活・地域社会で男女が協力し合う環境整備**

課題 1) 家庭における男女間での協力促進

**重要課題(後期)**

課題 2) 子育て支援策の充実

課題 3) 高齢者・障がい者・外国人が安心して暮らせる環境の整備

課題 4) 地域活動及びボランティア活動の推進

課題の目標値	根拠		進捗結果				
			前 期			後 期	
			18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
育児休業取得率が男性10%以上、女性80%以上となること	H18、H22実施・男女共同参画に関する事業所アンケート結果		男性 0.7% 女性 78.3%	—	—	—	男性 2.6% 女性 84.2%
	【参考】	青森県	H16 男性 0.34% H16 女性 70.6%	—	男性 0.0% 女性 76.7%	男性 0.4% 女性 84.0%	—
		全国平均	男性 0.57% 女性 88.5%	男性 1.56% 女性 89.7%	男性 1.23% 女性 90.6%	男性 1.72% 女性 85.6%	—
子どもの看護休暇制度、介護休業制度の普及率が40%以上となること	H18、H22実施・男女共同参画に関する事業所アンケート結果		28.2%	—	—	—	44.4%
育児のための短縮勤務等の制度の普及率が70%以上となること(前期)	H18、H22実施・男女共同参画に関する事業所アンケート結果		57.6%	—	—		
国際交流ボランティアバンク登録者数100人以上を維持し、毎年10人以上が新規に登録すること(後期)	市民連携推進課調べ ※実施計画事業番号594					登録者数 138人 新規 4人	登録者数 128人 新規 8人
町内会への加入率が70%以上となること(前期)	広報統計課調べ		63.6% H19.3.31現在	62.7% H20.3.31現在	61.5% H21.3.31現在		
教育ボランティア登録者数を常に500人以上確保すること(後期)	社会教育課調べ ※実施計画事業番号603					教育支援ボランティア登録者数 197人 学校支援ボランティア登録者数 691人	教育支援ボランティア登録者数 267人 学校支援ボランティア登録者数 2,131人

**基本目標 IV 個人として重んぜられるべき人格の尊重**

課題 1) 男女間での暴力的行為を根絶するための基盤づくり 重要課題(後期)

課題 2) 男女がともに生涯を通じて営む健康づくりの促進

課題 3) 男女が平等で多様な選択を可能にする教育・学習への支援

課題の目標値	根拠	進捗結果				
		前期			後期	
		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
DV(ドメスティック・バイオレンス)防止に関する情報提供を年1回以上すること(後期)	子ども家庭課調べ 福祉政策課調べ 市民連携推進課調べ ※実施計画事業番号607、608、609	/	/	/	5回	4回
【参考値】DV相談件数	八戸市	45件	54件	50件	98件	75件
	青森県	1,194件	1,088件	1,090件	1,194件	—
	全国	58,528件	62,078件	68,196件	72,792件	—
基本健康診査の受診率が対象者の50%以上となること(前期)	施策の概要(健康増進課調べ) ※対象者:40歳以上の男女	27.2%	27.6%	—	/	/
健康診断受診件数が増加すること(後期)	健康増進課調べ 国保年金課調べ ※実施計画事業番号617、621	/	/	/	各種がん検診受診率 25.1% 特定健康診断等件数 13,728件	各種がん検診受診率 26.8% 特定健康診断等件数 14,534件
生涯学習の場において性別で大きな偏りのない参加率を目指すこと	社会教育課調べ (市民大学講座の受講者数) ※実施計画事業番号633	男性38.9% 女性61.1% 受講者数 7,232人(男性2,814人・女性4,418人)	男性30.6% 女性69.4% 受講者数 8,522人(男性2,608人・女性5,914人)	男性30.8% 女性69.2% 受講者数 9,075人(男性2,797人・女性6,278人)	男性37.0% 女性63.0% 市民大学講座受講者数 7,618人(男性2,822人・女性4,796人)	男性37.7% 女性62.3% 市民大学講座受講者数 8,766人(男性3,306人・女性5,460人)